

○ 選抜資料

育成型選抜										一般選抜					第2次募集選抜					
活動重視枠					実績重視枠					調査書	学力検査	個人面接	集団面接	実技検査	調査書	作文	面接	学校の指定検査		実技検査
調査書	学力検査	活動記録	実技等		個人面接	調査書	学力検査	活動記録	実技等									口頭試問	筆記検査	
			実施	調査票					実施	調査票										
○	○	○			○	○	○	○	○		○	○	○		○	○	○			

○ 育成型選抜

(1) 出願要件と募集人数

次の各競技・分野の出願要件に該当または同等の優れた能力・活動実績をもち、入学後も学業と両立させ、その活動を継続できる者

活動重視枠 24人以内 (うち移行措置6人)		A・・・運動分野, B・・・文化・ポリシー分野		
募集分野	出願要件	募集人数	募集学科	備考
A 男子硬式野球	レギュラーとして県大会出場以上でチームの中心選手	8人程度	普通科	
男子サッカー	レギュラーとして県大会出場以上	5人程度	普通科	
女子バレーボール	レギュラーとして県大会出場以上	3人程度	普通科	
男女陸上競技	県大会4位以上, 又はランキング10位以内の実績を有する者	7人程度 (男3人, 女3人)	普通科	
B ★ボランティア活動	中学校3年間で, 校内外のボランティア活動に積極的・継続的に参加した者	1人程度	普通科	

※ 各募集分野の募集人数は、募集定員の決定後、変更することがあります。

注1 募集人数の「○人程度」は、他の募集分野の出願状況等により、記載人数+1名まで合格可能とする。ただし、各募集分野の合格者総計は活動重視枠の募集人数内とする。

また、募集人数の()は内数で、令和4年度までの指定競技のための移行措置による募集人数であり、その募集分野・男女別でのみ合格可能とし、この人数の不足分を他の募集分野の合格者に加えることはできない。

注2 団体種目がある募集分野で、男女を分けずに募集する場合、募集人数は、男女それぞれのレギュラー人数-1名の合計までであり、男女別合格者数の上限は、男女のどちらか一方のみレギュラー人数とする。

注3 募集分野に★がついているものは、スクール・ポリシー関連の募集である。

実績重視枠		A・・・運動部指定競技, B・・・文化部指定分野		
募集分野	出願要件	募集人数	募集学科	備考
B 阿波おどり	中学校3年間, 連に所属し, 阿波おどりに関する活動(鳴り物・踊りのどちらでも可)を継続的にしている者	3人以内	普通科	

(2) 選抜資料

○配点等

	総 点	調査書	学力検査	活動記録	実技等	個人面接 (時 間)
活動重視枠	500	150	100	50	—	200 (10分程度)
実績重視枠	500	100	100	100	200	—

(3) 実技等の具体的内容

分 野	実施場所	形 式	内 容	携行品
阿波おどり	教室	自己表現 (13分程度)	鳴り物……基本的演奏(正調またはぞめき)を30秒程度行う 踊 り……音楽に合わせて、足運び・踊りを30秒程度行う その後、これまでの活動内容を7分程度でプレゼンテーションをし、内容について5分程度で質問に答える	実技・発表に使用するもの(楽器, 足袋, 下駄等)

※形式の()内「○分程度」は実技等の1人あたりの目安時間です。

○ 一般選抜

【配点】

大学科\教科	国語	数学	社会	理科	英語	総計
普通科	100	100	100	100	100	500